

プログラミングマスターへの道



10月22日（火）、ICT支援員の菊池先生による「プログラミング」の授業が行われました。授業では「プログラミング」とは、どういうものなのかを、教室の照明を消して児童にも分かりやすく説明してくれました。また、webアプリの「ビスケット」を使用して、簡単なプログラミングを体験しました。児童は、自分で作成したスタンプに動きをつけさせたり、変化させたりと、発想力豊かに楽しんでいました。

今後も、多くのことに進んで学ぶ姿勢をもってもらいたいと思いました。